

非常用簡易トイレの配布について

12月8日、青森県東方沖を震源とするM7.5の地震が発生しました。また、7月にはカムチャッカ半島付近を震源とするM8.7の地震により、相模湾・三浦半島にも津波警報が発表され、避難指示が発令されました。いつ起きるか分からない災害への準備をしなければいけないと改めて痛感しました。

被災地の避難生活を経験した方が重宝したという物で、水・充電式ラジオ・カセットコンロ・簡易トイレ・懐中電灯・食品包装用ラップ等があります。

今回、その中で若宮町内会では簡易トイレを配布する事としました。

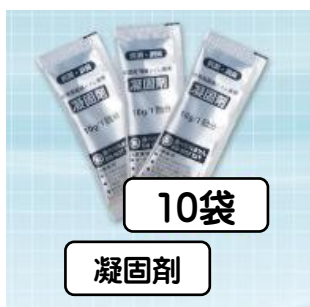
鎌倉では6月に水道管の漏水による断水等もありました。また、被災地ではトイレ問題が浮き彫りになったそうです。ご存知のように、食料や水、トイレなどの備蓄品について日頃からの備えが推奨されています。

ぜひこの機会に各ご家庭の防災用品を点検していただければと思います。

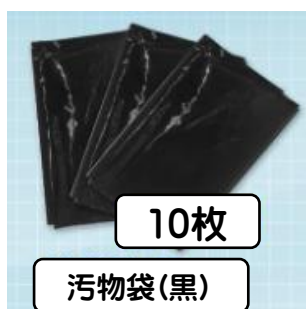


【今回の配布物】

- ・非常用簡易トイレ：10回分
- ・使用期限：2040年5月
- ①凝固剤：10袋
- ②汚物袋（黒）：10枚
- ③手袋：10枚
- ④ごみ袋（白）：1枚



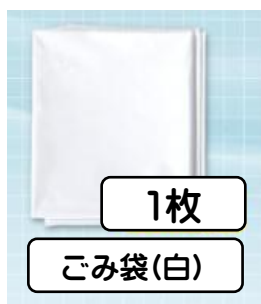
10袋
凝固剤



10枚
汚物袋(黒)



10枚
手袋



1枚
ごみ袋(白)

どのくらい備蓄したらいいの

1日の排泄の平均回数は1人5回といわれています

最低3日できれば**7日以上**
のトイレの備蓄があると安心です

	2人	4人
60回	6日分	3日分
120回	12日分	6日分

備蓄の目安：1人あたり5回分/日の合
ご家族の人数やトイレの回数を目安にご検討ください

◆裏面に非常用トイレの使い方の記載があります

取り付け
20s

非常用トイレの使い方



1

便器に便器カバーを被せます



2

便器カバーの上に汚物袋(黒)を被せ、袋を挟むように便座を下ろして固定します。



3

用を足した後、凝固剤を均等に振りかけます。



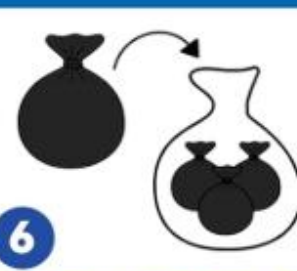
4

汚物袋(黒)を取り外します。



5

汚物袋(黒)の口を固く結び、ごみ袋に入れます。



6

ごみ袋は汚物袋(黒)10回分を入れた後、各自治体の指示に従って廃棄してください。

Point

処理袋付きで
ダブルの臭い対策



Point

丈夫で安心



※画像はイメージです。

注意事項



1.凝固剤は便器に直接入れないでください。詰まる原因となります。



2.使用後は可燃物として処理が可能ですが、使用後の処分は各自治体の条例に従ってください。



3.直射日光の当たる場所、湿気の多い場所では保管しないでください。安定した場所でご使用ください。



4.乳幼児の手の届かないところに置いてください。



5.凝固剤は目に入れたり口に入れたりしないでください。

*凝固剤が皮膚に付着した場合、流水で洗うなどして除去してください。

*異常を感じたときは医師の診察を受けてください。